証券コード　2345
平成29年10月２日

株　主　各　位

東京都品川区上大崎２丁目25番２号
アイスタディ株式会社
代表取締役社長　　小山田　佳　裕

臨時株主総会招集ご通知

拝啓　平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当社臨時株主総会を下記のとおり開催いたしますので、なにとぞご出席くださいますよう、ご通知かたがたお願い申し上げます。

なお、当日ご出席願えない場合は、書面によって議決権を行使することができますので、お手数ながら後記株主総会参考書類をご検討いただき、同封の議決権行使書用紙に各議案に対する賛否をご表示いただき、平成29年10月16日（月曜日）午後６時までに到着するようにご返送いただきたく、お願い申し上げます。

敬　具

記

1. **日　　時**　平成29年10月17日（火曜日）午前11時00分
（受付開始　午前10時30分）

2. **場　　所**　東京都品川区上大崎三丁目３番１号
自転車総合ビル６階会議室
（末尾の「株主総会会場ご案内図」をご参照ください。）

3. **目的事項**

決議事項

第１号議案　定款一部変更の件

第２号議案　取締役（監査等委員である取締役を除く。）６名選任の件

以　上

当日ご出席の際は、お手数ながら同封の議決権行使書用紙を会場受付にご提出くださいますようお願い申し上げます。なお、株主総会参考書類の内容に修正すべき事項が生じた場合には、書面による郵送または当社ホームページ（http://www.istudy.co.jp/）において掲載させていただきます。

株主総会参考書類

議案及び参考事項

第１号議案　定款一部変更の件

１.変更の理由

当社は、平成29年８月23日に第三者割当増資（以下「本第三者割当増資」といいます。）を実施いたしました。詳細は、平成29年８月７日に公表した「第三者割当による新株式の発行、資本業務提携並びに当社の主要株主の異動に関するお知らせ」に記載しておりますが、これによって、当社の親会社である株式会社ブイキューブ（以下「ブイキューブ」といいます。）の総議決権数に対する所有議決権数の割合は、平成29年８月末現在の発行済株式数に対し40.85％となり、ブイキューブの議決権割合が過半数を下回っております。

もっとも、本第三者割当増資後も、当社がブイキューブの子会社となった平成27年11月にブイキューブと締結した資本業務提携契約の趣旨は何ら変わりありません。とりわけ、当社の事業において、ブイキューブからの人的支援、ブイキューブの顧客に対する当社製品の販売は極めて重要で、これをはじめとするブイキューブと当社の事業シナジーが本第三者割当増資により損なわれることは当社の成長戦略を遂行する上でも大きな障害であり、継続的な企業価値向上の観点から全く想定していません。そして、ブイキューブは、本第三者割当増資後も、当社を連結子会社としてグループ経営を継続することを希望しており、現在のブイキューブと当社のシナジーを維持することは当社事業にとって極めて重要であり、当社はかかる方針に賛同するものであります。そして、議決権割合が過半数を下回ってもなおブイキューブの連結子会社であることが維持されるためには、ブイキューブからの出向者又は出身者である取締役（監査等委員である取締役を含む。）が当社取締役（監査等委員である取締役を含む。）の過半数を占めることが必要です。

そのため、本第三者割当増資の実施後も、当社がブイキューブの連結子会社であることを維持する目的で、新たにブイキューブの出向者４名を当社取締役として選任し、監査等委員以外の取締役とすることを予定しています。また、本第三者割当増資に際し、株式会社フィスコ、株式会社ネクスグループ、株式会社實業之日本社、株式会社フィスコ仮想通貨取引所及び株式会社イーフロンティア（以下「フィスコら」といいます。）との間で締結した平成29年８月７日付資本・業務提携契約に基づく協業をスムーズに進める目的と、より高い事業シナジー効果を発揮するために、当社は、同契約の定めに従い、フィスコらの指名する者２名を当社の取締役として選任し、監査等委員以外の取締役とすることを予定しています。

以上のとおり、現在就任している監査等委員以外の取締役２名に加え、新たに６名の監査等委員以外の取締役を選任する必要があることから、現行定款第16条に定める取締役（監査等委員である者を除く。）の員数を「７名以内」から「８名以内」に増員するものであります。

２.変更の内容

変更の内容は次のとおりであります。

（下線部分は変更箇所を示しております。）

現行定款	変更案
第４章　取締役及び取締役会 （員　数） 第16条　当会社に取締役（監査等委員である者を除く。）<u>７</u>名以内を置く。 ②　当会社に監査等委員である取締役５名以内を置く。	第４章　取締役及び取締役会 （員　数） 第16条　当会社に取締役（監査等委員である者を除く。）<u>８</u>名以内を置く。 ②　当会社に監査等委員である取締役５名以内を置く。

第２号議案　取締役（監査等委員である取締役を除く。）６名選任の件

当社は、第１号議案「定款一部変更の件」の承認可決を条件として、第１号議案「定款一部変更の件」の「変更の理由」に記載のとおり、本第三者割当増資の実施後も、当社がブイキューブの連結子会社であることを維持する目的で、ブイキューブからの出向者４名を監査等委員以外の取締役として、また、本第三者割当増資において、フィスコらと合意した資本業務提携による協業をスムーズに進め、より高い事業シナジー効果を発揮するために、フィスコらの指名する者２名を監査等委員以外の社外取締役として、計６名の取締役の選任をお願いするものであります。

上記の選任により、ブイキューブからの出向者又は出身者である取締役（監査等委員である取締役を含む。）が当社取締役（監査等委員である取締役を含む。）の過半数を占めることになり、当社は、ブイキューブの連結子会社であることが維持される見込みであります。

上記の選任により、ブイキューブからの出向者である取締役が増えることになりますが、ブイキューブとの資本業務提携契約によっても、もともと当社の取締役の過半数はブイキューブが指名することが可能と定められています。ブイキューブからは、ブイキューブからの出向者である取締役の増員については、あくまでも連結子会社であることを維持する目的であり、当社に対する支配を強める意図は全くない旨の説明を受けています。

したがって、ブイキューブからの出向者である取締役が新たに選任されても、従前と変更があるわけではなく、当社の独立性が害されるおそれが高くなるということはないと判断しています。

取締役（監査等委員である取締役を除く。）候補者は、次のとおりであります。

候補者番号	氏名（生年月日）	略歴、当社における地位、担当（重要な兼職の状況）	所有する当社の株式数	当社との特別の利害関係
1	高田 雅也（たかだ まさや） （昭和51年８月22日）	平成13年10月 ㈱ブイキューブインターネット（平成18年３月に㈱ブイキューブと合併により消滅）取締役 平成14年４月 ㈱日立製作所入社 平成16年10月 ㈱ブイキューブブロードコミュニケーション（現 ㈱ブイキューブ）取締役 平成18年４月 ㈱ブイキューブ取締役副社長・管理部門長 平成24年12月 ㈱ブイキューブ代表取締役副社長（現任） 平成29年１月 ㈱ブイキューブＣＯＯ（Chief Operating Officer）（現任） （重要な兼職の状況） ㈱ブイキューブ代表取締役副社長ＣＯＯ	―	なし
2	高見 耕平（たかみ こうへい） （昭和51年10月19日）	平成14年７月 ㈱ブイキューブ入社 平成23年７月 ㈱ブイキューブ執行役員（現任） マーケティング本部長 平成26年１月 ㈱ブイキューブ社長室長（現任）	―	なし
3	佐藤 岳（さとう がく） （昭和48年７月21日）	平成12年２月 シノックス㈱（現 エクスペリアンジャパン㈱）入社 平成13年５月 トレンドマイクロ㈱入社 平成18年２月 ㈱アイアンドディー入社 カスタマーリレーション部 部長 平成21年２月 ㈱メディックス入社 営業部次長 平成22年７月 ㈱デジタルフォレスト（現 ＮＴＴコム オンライン・マーケティング・ソリューション㈱）入社 コンサルタント 平成23年11月 シトリックス・システムズ・ジャパン㈱入社 デジタル マーケティング マネージャー 平成27年11月 ㈱ブイキューブ入社 平成28年４月 ㈱ブイキューブ マーケティング本部長（現任） 平成29年６月 当社 マーケティング室長（現任）	―	なし

候補者番号	氏名 （生年月日）	略歴、当社における地位、担当 （重要な兼職の状況）	所有する当社の株式数	当社との特別の利害関係
4	重田 政明 （しげた まさあき） （昭和41年５月12日）	平成２年４月　㈱ＮＯＶＡ入社 平成13年４月　㈱ＮＯＶＡ留学センター 代表取締役社長 平成16年10月　㈱ロゼッタ入社　執行役員 平成22年11月　㈱リロ・ホールディング （現 ㈱リログループ）入社 平成23年９月　㈱ブイキューブ入社 平成24年４月　㈱ブイキューブ 総務人事グループマネージャー 平成29年１月　㈱ブイキューブ グループ組織改革・人事企画室長（現任） 平成29年１月　バイオニアＶＣ㈱取締役（現任） 平成29年１月　当社 組織改革推進室長（現任）	―	なし
5	中川 博貴 （なかがわ ひろき） （昭和56年７月27日）	平成21年12月　㈱バーサタイル 代表取締役就任（現任） 平成26年７月　㈱ジェネラルソリューションズ（現 ㈱フィスコＩＲ） 取締役就任（現任） 平成28年４月　㈱フィスコ・コイン（現 ㈱フィスコ仮想通貨取引所） 取締役就任（現任） 平成28年４月　㈱フィスコ経済研究所 取締役就任（現任）	―	なし
6	伊藤 大介 （いとう だいすけ） （昭和54年２月６日）	平成14年４月　日本アジア投資㈱入社 平成18年４月　フットセラピー㈱入社 平成21年３月　㈱チチカカ入社 管理部長兼人事部長 平成28年10月　㈱實業之日本社 事業開発本部長（現任）	―	なし

（注）１　各候補者と当社の間には特別の利害関係はありません。
２　中川博貴氏及び伊藤大介氏は社外取締役候補者であります。
３　社外取締役候補者の選任理由、社外取締役としての独立性について
(1)社外取締役候補者の選任理由及び独立性について
①中川博貴氏につきましては、会社経営者としての知識・経験等を当社の経営に活かしていただきたいため社外取締役として選任をお願いするものであります。
伊藤大介氏につきましては経営・人事管理の幅広い知識・経験等を当社の経営に活かしていただきたいため社外取締役としての選任をお願いするものであります。
②中川博貴氏及び伊藤大介氏は、当社の特定関係事業者の業務執行者若しくは役員ではなく、また、過去５年間に当社の特定関係事業者の業務執行者若しくは役員であったこともありません。
③中川博貴氏及び伊藤大介氏は、当社又は当社の特定関係事業者から多額の金銭その他財産を受ける予定はなく、また過去２年間に受けていたこともありません。
④中川博貴氏及び伊藤大介氏は、当社又は当社の特定関係事業者の業務執行者若しくは役員の

配偶者、三親等以内の親族その他これに準ずるものではありません。
⑤中川博貴氏及び伊藤大介氏は、過去２年間に合併、吸収分割、新設分割若しくは事業の譲受けにより当社が権利義務を承継した株式会社において、当該合併等の直前に業務執行者であったことはありません。
⑥中川博貴氏が取締役を務める株式会社フィスコ仮想通貨取引所との間で、当社が同社に3.6%の出資をしているものの現時点では取引関係はありません。当社は、フィスコらとの資本・業務提携契約に従って、今後、同社が運用予定のファンドに対して1.5億円の出資を行う予定がありますが、当社の事業の顧客ではなく、資産運用の委託先に過ぎないことから、同社が当社の事業上の意思決定に影響を及ぼすことは想定できませんので、同社は当社の主要な取引先に該当せず、今後も特定関係事業者には該当しないものと判断しています。
⑦伊藤大介氏が事業開発本部長を務める株式会社實業之日本社との間で、現時点では取引関係はありません。もっとも、同社とは、資本・業務提携契約に従ってコンテンツ制作等で業務提携していく予定ですが、同社との取引が当社の業績に及ぼす影響は軽微であることを想定しており、同社が当社の事業上の意思決定に影響を及ぼすことは想定できませんので、同社は当社の主要な取引先に該当せず、今後も特定関係事業者には該当しないものと判断しています。

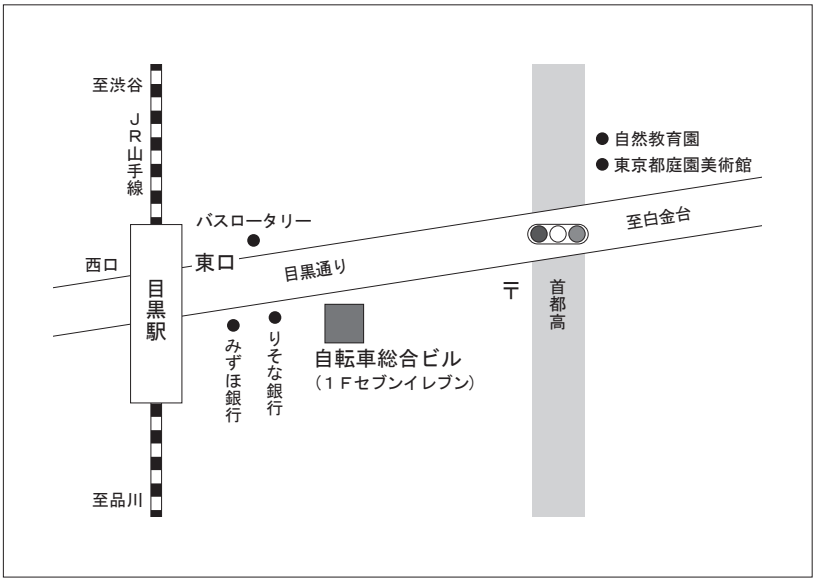
(2)社外取締役としての職務を適切に遂行することができると判断する理由について
①中川博貴氏は、企業経営者としての経験を有するとともに、経済分野で広い知見を有しており経営全般の監視と有効な助言を期待し、当社の経営に反映していただくためであります。同氏が職務を適切に遂行することができるものと判断した理由は、前述の実務経験を有することなどを総合的に勘案したためであります。
②伊藤大介氏は、株式会社チチカカ及び株式会社實業之日本社での経営・人事管理に幅広い知見を有しており経営全般の監視と有効な助言を期待し、当社の経営に反映していただくためであります。同氏が職務を適切に遂行することができるものと判断した理由は、前述の実務経験を有することなどを総合的に勘案したためであります。

以上

株主総会会場ご案内図

［会　　場］：自転車総合ビル６階会議室

東京都品川区上大崎三丁目３番１号
電話　(03)6683-3015（アイスタディ㈱代表）



［交　　通］
東京メトロ南北線・都営三田線・東急目黒線　目黒駅東口より徒歩３分
JR山手線　目黒駅東口より徒歩３分

［お願い］
駐車場の用意はいたしておりませんので、お車でのご来場はご遠慮くださいますようお願い申し上げます。